

大町病院を守る会会報

No. 21
2013年1月発行
大町病院を守る会
発行責任者北村喜夫

明けましておめでとうございます みんなの力で大町病院の応援を

市立大町総合病院を守る会 会長 北村喜男



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはおそらく恙無く新年を迎えたこととお喜び申し上げます。

昨年は会員の皆様のご協力により守る会も創意工夫した様々な取り組みができました。

5月プランターへの花植えと5ヶ月以上に亘っての花への水くれ、草取り・植栽・剪定、ガーデニングによる花壇の造園、病院祭への協力、やまびこ祭りへの応援、新任職員・医師歓迎会、おいでいただいた多くの派遣医師・研修医師の歓迎会、暮には駐車場のモミの木に大きな電飾を施し、患者と職員の皆さんにプレゼントするなど総力を挙げての取り組みができました。

また県衛生部眞鍋馨部長、信州大学付属病院天野医院長先生への医師増員・派遣などの要請行動、市議会正副議長との懇談などを通じて、大町病院を守る応援団の取り組みをしてきました。又公開講演会では中澤勇一先生に講演をいただき、地域医療のおかれている現状とその対応について有意義なお話を聞くことができました。組織的にも会員が増え、ワーキンググループも組織され、活動も軌道に乗ってきました。

これらの取り組みの効果はまだ出てきていませんが市民の間に大町病院の必要性が再認識され、大事にしなければいけないなという機運が高まってきています。

職員・スタッフの皆さんも大変な労働条件の下で使命感によりがんばっています。

一人ひとりの力は小さくても合わせれば大きな力になります。

会員の皆様におかれましては、今年も自らの参加できる行事への協力を通して、大町病院の元気を応援して行こうではありませんか。皆さまのご健康と、ご活躍を祈念し年頭に当たってのご挨拶といたします。

病院の玄関に福寿草の花

守る会は、新春早々の1月4日、大町病院の玄関内に、春を呼ぶ福寿草の寄せ植えを設置しました。黄色の花4株と、赤い花の「秩父紅」が1株植えられています。

厳しい冬の真っ只中ですが、早く春が来るのを待ちどおしく思っているこのごろです。



【花言葉 幸福を招く；永久の幸福；回想、思い出。】

モミの木にイルミネーション輝く 守る会から大町病院へのプレゼント



大町病院を守る会では、市民と大町病院に入院している患者と病院職員に元気を出してもらおうと、大町病院駐車場にそびえるモミの木(20 ヶ所)にイルミネーションを設置しました。12月9日(日)に飾り付けを、10日に点灯式を行いました。(一部既報)

点灯式当日は前日来の降雪で雪化粧したモミの木に施した電飾に、会員、病院職員など約50名が集まりました。点灯は守る会松沢郁子副会長、山田博美病院長、牛越徹市長がスイッチを入れると、モミの木が瞬時に輝きました。その見事さに参加者からは一斉に歓声が沸きあがりました。



点灯されたイルミネーションはブルーを主体に赤、みどり、白のLED1200個がちりばめられ、点滅し美しい姿を現しました。遠く大町公園や近くのビル、駐車場からもイルミネーションで美しく輝くツリーが見えます。

神社小石さんがオカリナで「見上げてごらん夜の星を」「冬の星座」などを演奏し盛り上げました。

点灯時間は、病院の消灯時間とあわせ午後5時から9時までの4時間です。イルミネーションは2月中旬までつづけられます。

点灯式での松沢副会長挨拶

「大町病院を守る会で南側駐車場にあるモミの木にイルミネーションを飾ることができました。寒いこのごろですが暖かい灯かりがもうすぐ点灯されます。皆様の心もこの温かい灯かりが届いてしばらくの間、夜毎に楽しんでいただけることを会員一同願っています。ご参会の皆様寒い中、ご参加していただきありがとうございます。病院に明るく元気の出る灯かりとなることだと思います。ありがとうございました。」

マスコミなどが大々的に報道



【点灯式に参加いただいた職員・守る会会員の皆さん】

イルミネーション点灯式の模様は、信濃毎日、大糸タイムス、中日、朝日などの各新聞社が写真入りで大きく報道しました。大町ケーブルテレビでも放送、広報大町は表紙に、市議会よりも大きく記事を載せていただきました。

点灯式の模様は abn で放映することになっています。どうぞご覧になってください。

『おお！abn』 テレビ放送予定

1/4 (土) 夕 6:15~6:55	abn ステーション	1/12 (土) 夜 11:06~11:13	abn 天気予報
1/14 (月) 夜 9:48~9:54	abn 天気予報	1/17 (木) 夜 7:54~ 8:00	abn ニュース&天気
1/21 (月) 夕 6:15~6:55	abn ステーション	1/26 (土) 夜 11:06~11:13	abn 天気予報
1/28 (月) 夕 6:15~6:55	abn ステーション		

※特番などで時刻変更になることがあります。

電子カルテシステム稼働

大町病院では、12月3日から電子カルテシステムが稼働しました。

電子カルテは、これまでの紙カルテに代わり、診療や検査、薬などの内容をコンピューターに記録し、利用するシステムです。

このシステムを導入したことにより、病院内の診療情報を各医療スタッフが共有でき、最も良い医療を選択していくための手助けになります。

今の医療は、チーム医療が重要だと言われていますが、情報を共有することにより、チーム医療が充実し、医療の質のさらなる向上につなげていくことが期待できます。

また、今年3月には、信州大学医学部が主体となって進めています「信州メディカルネット」へも参加していくことになります。

このシステムの導入により、検査データなどの情報が大町病院と信州大学医学部付属病院、「メディカルネット」に参加する地域の医療機関の間で電子データとしてやりとりが可能となり、医療機関ごとの検査が少なくなるとともに、転院や退院後の診療がスムーズに進められます。

電子カルテシステムの導入に当っては、操作研修やリハーサルなど、大変な準備を行い、万全な体制の中で稼動に至りましたが、今後、地域医療の充実に役立てていきます。

大町病院の玄関に大型ジェットストーブ

寒い冬の風物詩に



信濃大町は冬、アルプスおろしの厳しい寒さの中での生活を余儀なくされます。その寒さは病院といえども例外ではありません。病院の玄関入り口に非常に強力なジェットストーブが置かれ、来院する人々に感謝されています。このストーブのおかげで院内は温かさを保っています

ジビエ料理で寺田志洋先生歓迎会盛大に 種山事務局長のマタギ話に聞き入る





11月30日、病院を守る会会員と大町病院医師・職員有志11名が参加し、寺田志洋信州大学医学部研修医の歓迎会が中山高原「農園カフェ・ラビット」で開催されました。病院からは山田院長、高木・窪田・長妻医師、降旗・小林看護師、事務から内山さん、守る会からは種山事務局長、高橋次長、江津幹事、酒井（孝）会員が参加しました。種山事務局長の挨拶と乾杯で開宴し、山田病院長の歓迎あいさつ、寺田医師からの挨拶があり懇親を深めました。懇談ではもうろもろの話で盛り上がりいました。その中で、猪や鹿、熊の生態などマタギについて種山事務局長から経験談を聞きながら楽しいひと時を過ごしました。出席者からは寺田志洋先生に「大町病院に戻ってきてください。」とたくさんの方々が寄せられました。寺田医師は11月19日から12月7日まで信大病院より研修派遣され、大町病院に勤務されました。この臨床・研修は公開講演会で中澤勇一先生からもお話をうけた医師不足に悩む地域医療対策にもつながります。

歓迎会は大町病院へ派遣・研修のために来ていただいている先生を歓迎し、将来当病院へ来ていただきたいとの思いを込めて行っている催しです。

なお歓迎会へは役員だけでなく会員の皆さんにも参加をいただきたいと思います。これからも続きますので参加できる方は種山事務局長（携帯 090-3093-2032）または高橋次長(090-4054-2747)までご連絡ください。なお会費は自己負担となります。

十日会の皆さんが出で電飾づくりに汗 高所作業車3台で1日かかり、作業にあたる

12月9日、
守る会が電飾
をお願いした
十日会（西山
福重会長）の
会員8人と応
援に駆けつけ
た守る会会員、
ワーキンググ
ループ等7人
が集まり駐車



場にそびえるもみの木に電飾作業を実施しました。この作業には高所作業車3台が使用され、手馴れた十日会の皆さん次々と作業を進め、朝9時から夕方4時30分までかかって作り上げました。予想以上の木の高さに加え雪が積もっている厳寒での取り組みで、機械で対応できない作業も多く、直接木に登り支柱をセッティングする手作業や、頂点で光る星型のデコレーション、電線が10数メートルに及ぶ電飾コード13本のセッティングなど大変な作業となりました。

寒い中で作業をしていただいた十日会の皆さん守る会会員の皆さんに厚く感謝申し上げます。

会員の皆さんへお知らせのページ

イルミネーションの撤去作業に

会員の皆さん、2月24日（日）午前9時集合でお手伝いを

市民や患者、職員から好評をいただいております、病院駐車場のモミの木に設置されたイルミネーションは2月24日（日）午前9時集合で撤去作業を行います。当日は設置していただいた十日会の皆さんにおいていただき高所作業車を使っての撤去作業となります。守る会は片付け作業とLEDなどのケースへの収納作業となります。午前中で終わる予定です。活力を持てあましている方ぜひご協力ください。

【病院5階ラウンジからのイルミネーション】



【向かいのビルからのイルミネーション】



守る会に参加の呼びかけがありました

守る会が常日頃、お世話になっている団体等から催し物に参加の要請がありました。会員の皆さんはふるってご参加ください。いずれも参加料は無料です。

大町市ボランティア交流集会

「生涯学習とボランティア」

日時 2月2日（土）午後1：00～4：00

会場 サン・アルプス大町 2階大会議室

内容・表彰

- ・社協紹介
- ・事例発表
- ・アトラクション（琴の演奏）

講演「生涯学習とボランティア」

—学びあうことの大切さ—

講師

長野県生涯学習インストラクターの会

会長 牛越 充氏

主催 大町市社会福祉協議会

地域医療を

ともに考えるシンポジューム

日時 2月3日（日）午後1：30から4：45まで

1部 基調講演 午後1：40から3：00まで

講 師 NPO法人支える医療研究所

理事長 村上智彦先生

テーマ「地域住民が自分たちの地域を守るために」

2部 パネルディスカッション午後3：00～4：45

パネラー 一之瀬武彦（飯田医師会長）金子源吾（飯田市立病院長）

牧野光朗（南信州広域連合長）林陽子（飯伊PTA連合会副会長）

眞鍋馨（長野県健康福祉部長）

コーディネーター 蟹江孝之（飯伊地区包括医療協議会長）

会場 飯田文化ホール（飯田市高羽町5-5-1）

主催 長野県・飯伊地区包括医療協議会

インターネットに会報が掲載されています。御覧ください。

守る会会報1号から20号までがインターネット上に掲載されています。

市立大町総合病院ホームページの右側下段の「病院を守る会」欄をクリック、または「市立大町総合病院を守る会」で検索してみてください。会報がカラー写真で掲載されています。

この会報は大町市きらり輝く協働のまちづくり支援金制度の助成を受けて作成されています